

えこびと



「エコットキッズタウン 2018」の様子 (P2に続く)

- P & P 特選句
- 7月 彼を追い彼に追はるる水着の子 (光彦)
 - 8月 彼岸花律儀な父の墓地に咲く (光州)
 - 9月 語り部の琵琶切々と虫の用 (虹村)

* P & Pは俳句や川柳づくりを楽しむ eco-T の利用団体です。

特集 エコットキッズタウン 2018

活動報告 共働事業 / 小冊子作成ワークショップ実施中！
フォトレポート リユースフェスタ
市民活動団体紹介 高橋アスパの会
エコ人からのお知らせ

この季刊誌は持続可能で豊かな地域社会（エコライフとよた）の実現を目指す
NPO 法人とよたエコ人プロジェクトが発行しています。

8月1日(水)～3日(金)に、エコットキッズタウン2018を開催しました。今年で10回目となるエコットキッズタウン。例年に負けないぐらい、たくさん子ども達が参加し、賑わいを見せました。



イベントの様子

このイベントは、eco-T内につくった模擬的なまちで、子ども達が銀行員や警察官、環境局員など様々な職業に就き、社会の仕組みや環境に配慮することの大切さを学ぶイベントです。今年も子ども達が様々な仕事を体験しました。



情報局でエコ新聞づくり



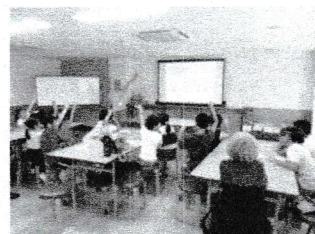
敬礼の練習をする警察官!

今年の最大の特徴は、まちの中に「がっこう」ができたこと。子ども達は、まちで仕事をする間に「がっこう」に行って様々な「じゅぎょう」を受けることができました。「じゅぎょう」は、3日間で7種24回開催しました。エコ調理やエコ工作など、楽しい体験を通して、環境についてしっかり学べる内容になりました。

—「じゅぎょう」タイトル一覧—

- ①つくって学ぼう3R
- ②ごみモンスターをやっつける

- ③水のお話とスイーツラボ
- ④海ごみとペットボトル工作
- ⑤エコゲームであそぼう
- ⑥牛乳パックでおもちゃをつくろう
- ⑦金属ごみのゆくえ～オリジナルハンガーをつくろう～



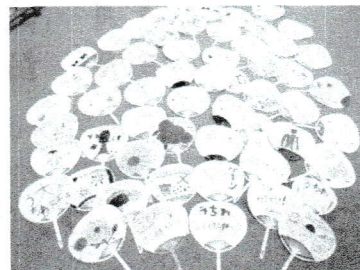
環境レクチャーの様子



エコ調理の様子

また、親子向けプチ講座の開催やイベントの事前参加受付の実施など、今までのキッズタウンにはない新しい試みも行いました。

エコットキッズタウンを開催するにあたり、今年も大人実行委員会と子ども実行委員会を立ち上げました。大人実行委員会では、今年も多くインタープリターが参加し、活発に意見を出し合いました。子ども実行委員会では「エコなまちってどんなまち?」というテーマで子ども達が話し合い、出てきたアイデアの一部を反映させました。例えば、環境局でうちわを作って利用してもらうなど、ステキなアイデアがたくさん出ました。



環境局がつくったうちわ

今年も子ども達が楽しみながら様々なことを学び、とても良いイベントになりました!

(eco-T事務局 住田雄佑)

★リサイクルステーション用小冊子を、みんなのアイデアで作りませんか！？

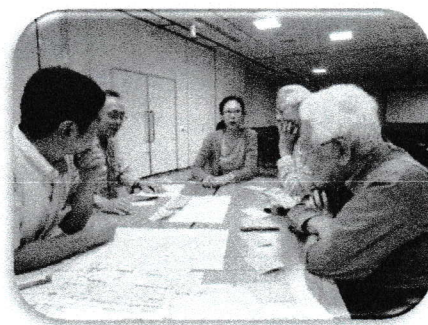
この事業は、昨年度「豊田市共働事業提案制度」の行政テーマ設定型の事業として「リサイクルステーション用の小冊子を作る事業」を提案したところ、採択され実施しています。

皆さんは、ごみを出す時に正しい出し方が分からず仕方なく燃やすごみに出してしまったり、リサイクルステーションで間違った出し方をしてしまったために注意を受けたり…といったこと、ありませんか？そういった問題を解決するために、私たち市民のアイデアを結集して、便利で見やすい小冊子を作ります。これまで2回、楽しく話しあいながら、小冊子の中身について意見を出し合いました。

第1回(8/29)と第2回(9/20)ワークショップ 会場：eco-T2階多目的室 参加：各回10名

～小冊子に何を載せたらいい？ 主に出てきたご意見～

- ・子どもでもわかるイラストをつかって見やすいものに。
- ・子どもから親に伝わっていくような仕組みができれば。
- ・分別がわかりにくいものを中心に載せたらどうか。
- ・分別したものが、今後どのようになるのかわかるように。
- ・間違っ出している物ベスト10のようなものはどうか。
- ・どこのステーションも回収品目を同じにしてほしい。
- ・市民全員が冊子を持っていることが自慢になると良いな。

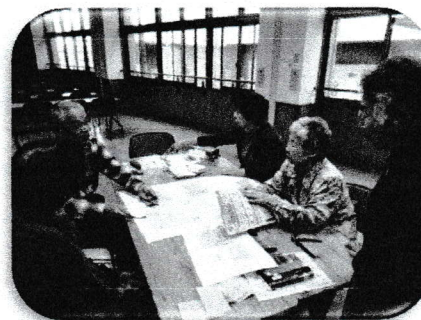


第3回(10/28)ワークショップ

会場：eco-T2階多目的室 参加：7名

～出す時に困るものは何？ 主に出てきたご意見～

- ・新聞に入っているチラシと郵便物のチラシ。分けて出す？
- ・プラスチック容器包装とプラスチック製品がごちゃ混ぜになっている。正しい分別がわかりづらい。
- ・古布類で種類によって回収できないものがある（ハンカチ・ネクタイ・風呂敷など）が、理由がわからない。
- ・食用油の瓶の汚れはどの程度までとる？



■日時 第4回ワークショップ 11月23日(金・祝) 午前10時～12時

第5回ワークショップ 12月15日(土) 午前10時～12時

■会場 豊田市環境学習施設 eco-T(エコット) 2階 多目的室

■対象 18歳以上

■定員 先着30人(会員・非会員問いません)

■内容 分別に困っていることや冊子に載せる内容を話し合います。

2回にわたって、デザイナーが作成した小冊子のデザインを基に、改善案を出し合います。

■参加 無料

■申込方法

第4回ワークショップ 11月6日(火) 10時から

第5回ワークショップ 12月5日(水) 10時から

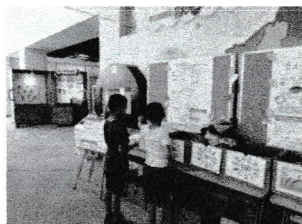
豊田市環境学習施設 eco-T(エコット)事務局 電話(0565-26-8058)で申込みを受付けます。

10月14日(日)、eco-Tにてリユースフェスタを開催しました。



2013年にエコットフェスタの中のブースとして始まったリユースイベントも、6回目となりました。昨年は開館10周年記念イベントとして単独イベントとして開催しました。

リユースフェスタで提供されるリユース品はすべて市民のみなさんに持参してもらっています。今年は子ども服のサイズの仕分けもインタープリターと一緒に実施しました。



9月15日(土)から10月8日(月)にかけて行った事前回収では、陶磁器等961kg、子ども服3,542枚、書籍1,073冊が集まりました! 新聞等で大きく報道をいただいた昨年よりは総量は減少しましたが、質のよいものが多くなった印象です。



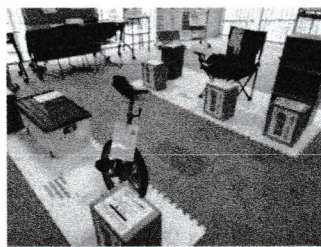
リユースフェスタ当日は晴天にも恵まれ、朝からたくさんの方が来場!朝イチには会場前に行列もできました。

特に子ども服は大人気です。10時のオープンと同時に母さんたちがダッシュ!「母は強い」という言葉が浮かびます(笑)



熱気あふれる会場内の様子

リユース工房の特別企画「出張!リユース工房抽選即売会」!通常は入札方式のリユース工房ですが、この日は抽選即売!リユース家具には300円均一の値段がつけられており、購入を希望する人は抽選に応募していただき、見事当選の方に購入いただくという仕組みです。15点が完売、リユース工房本館にもたくさんの来館がありました。PR効果はばっちりだったようです。



リユースフェスタでは、持ち帰る際に1点10円以上の寄付をお願いしました。寄せられた募金は50,906円。今年は豊田市社会福祉協議会を通じ、歳末助け合い募金への寄付をしました。

これからもごみ減量のため、「3R」の意義を市民に伝えていきたいですね!

(eco-T事務局 福間陽子)

★リサイクルステーション用小冊子を、みんなのアイデアでつくりませんか!?

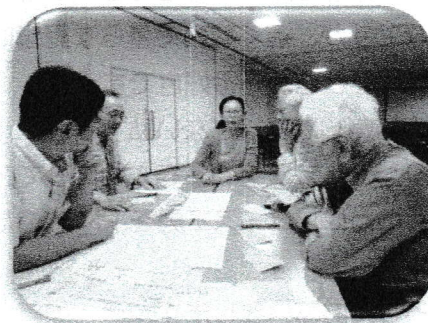
この事業は、昨年度「豊田市共働事業提案制度」の行政テーマ設定型の事業として「リサイクルステーション用の小冊子を作る事業」を提案したところ、採択され実施しています。

皆さんは、ごみを出す時に正しい出し方が分からず仕方なく燃やすごみに出してしまったり、リサイクルステーションで間違った出し方をしてしまったために注意を受けたり…といったこと、ありませんか? そういった問題を解決するために、私たち市民のアイデアを結集して、便利で見やすい小冊子を作ります。これまで2回、楽しく話しあいながら、小冊子の中身について意見を出し合いました。

第1回(8/29)と第2回(9/20)ワークショップ 会場: eco-T 2階多目的室 参加: 各回 10名

～小冊子に何を載せたらいい? 主に出てきたご意見～

- ・子どもでもわかるイラストをつかって見やすいものに。
- ・子どもから親に伝わっていくような仕組みができれば。
- ・分別がわかりにくいものを中心に載せたらどうか。
- ・分別したものが、今後どのようになるのかわかるように。
- ・間違っ出している物ベスト 10 のようなものはどうか。
- ・どこのステーションも回収品目を同じにしてほしい。
- ・市民全員が冊子を持っていることが自慢になると良いな。



第3回(10/28)ワークショップ

会場: eco-T 2階多目的室 参加: 7名

～出す時に困るものは何? 主に出てきたご意見～

- ・新聞に入っているチラシと郵便物のチラシ。分けて出す?
- ・プラスチック容器包装とプラスチック製品がごちゃ混ぜになっている。正しい分別がわかりづらい。
- ・古布類で種類によって回収できないものがある(ハンカチ・ネクタイ・風呂敷など)が、理由がわからない。
- ・食用油の瓶の汚れはどの程度までとる?



■日時 第4回ワークショップ 11月23日(金・祝) 午前10時～12時

第5回ワークショップ 12月15日(土) 午前10時～12時

■会場 豊田市環境学習施設 eco-T(エコット) 2階 多目的室

■対象 18歳以上

■定員 先着30人(会員・非会員問いません)

■内容 分別に困っていることや冊子に載せる内容を話し合います。

2回にわたって、デザイナーが作成した小冊子のデザインを基に、改善案を出し合います。

■参加 無料

■申込方法

第4回ワークショップ 11月6日(火) 10時から

第5回ワークショップ 12月5日(水) 10時から

豊田市環境学習施設 eco-T(エコット)事務局 電話(0565-26-8058)で申込みを受付けます。

エコ人からのお知らせ

新しいスタッフの紹介

あらきとしこ
■荒木季子さん

このたび、縁あって7月よりリユース工房でお仕事させていただいております。

むかしから書道が続けてきたこともあり字を書くこと、特に手紙を書くことが趣味です。時々ですが、遠く離れて暮らす両親に手紙を書いているときが一番好きです。

事務職しか経験がない私ですが、『人との繋がり』そして『笑顔』を大切にひとりでも多くの方にリユース工房をPRできたらと思います。

よろしくお願い致します。



とよたエコ人プロジェクトの 会員になりませんか？

当法人は、今年度、設立 10 周年を迎えます。

(2009・3・19 設立)

会員等を対象に、楽しい 10 周年記念行事を計画しています。現在、アイデア段階ですが、記念レセプションや研修旅行等を企画中です。

また、来年度からは、**正会員の特典を大幅に拡大**します。現在の e-cafe のコーヒーチケット 3 枚プレゼントに加え、「ふるさと納税」に習い、**会費の 3 割程度の地産地消の品物をプレゼント**することを検討中です。これを機会に

『楽しい&エコ』なくらし、

いっしょに始めませんか♪

【会費】

正会員	10,000 円 (議決権あり)	
賛助会員	一般	1,000 円/口
	非営利団体	3,000 円/口
	営利団体	10,000 円/口

※エコ人の年度は6月～5月です。

編集後記

季節が変わり、あんなに暑かったのが嘘のように肌寒い日が続いています。今年は異常気象のためなのか酷暑や台風で大変な夏になりましたね。こんな状態が続かないよう、より一層環境に配慮した行動をとらねばと思い今日も仕事を頑張っています。

(eco-T 事務局 住田雄佑)

発行・編集 NPO 法人 とよたエコ人プロジェクト

〒471-0034 豊田市小坂本町6丁目5番地2 シティハウス NAGASAKI 43 107号

メール: info@t-ecobito.jp

当法人ホームページ: <http://t-ecobito.jp/>

eco-T ホームページ: <http://www.eco-toyota.com/>

eco-T Facebook ページ: <https://www.facebook.com/ecotoyota/>



当法人
ホームページ



eco-T
ホームページ



eco-T
Facebook ページ